

**2N SIP Mic**

**ユーザーマニュアル**

## 2N SIP Mic

### 目次

---

はじめに .....	3
ハードウェア .....	4
2N SIP Micから音声をトリガー .....	5
transmit.cgiを使用してHTTPリクエストを送信する .....	5
SIP呼び出しとDTMFトリガーを使用する .....	5
<b>推奨される使用事例</b> .....	7
A - 1つのスピーカーグループに対して公共のアナウンスを送信する には、transmit.cgiを使用します .....	7
B - 複数のスピーカーグループへの公共アナウンス用のcgiを使用 する .....	7
C - HTTPリクエストを使用して、グループのリーダースピーカー に保存された音声クリップをトリガーする .....	8
D - 1つのスピーカーへのパブリックアナウンスにSIPを使用 .....	8
E - SIPを使用してスピーカーグループへのパブリックアナウンス .....	9
F - スピーカーグループへのパブリックアナウンスにDTMFを使用 .....	10

# 2N SIP Mic

## はじめに

---

### はじめに

2N SIP Micは、音声管理サーバーが内蔵された双方向ネットワークマイクコンソールです。Axisのネットワークスピーカーと簡単に統合して、完全なパブリックアドレスシステムを形成することができます。これは、単一のディストリビューターから購入することが可能です。オープンスタンダードに基づいて1いるため、2N SIP Micを他のITシステムに接続することもできます。

本マニュアルでは、Axisネットワークスピーカーシステムによる2N SIP Micの推奨用途について説明し、ハードウェアの設定方法について手順に従ったガイドを提供しています。Axisの装置をサポートする使用事例についてのみ説明していますので、2N SIP Micを使用するその他の用途については、2NのWebサイトで拡張ユーザーマニュアルを参照してください。

## 2N SIP Mic

### ハードウェア

---

#### ハードウェア

2N SIP Micのデフォルトログイン認証情報:

- ユーザ名: **管理者**
- パスワード: 2n

2N SIP Micは、デフォルト設定としてDHCPが有効になっています。デフォルトのIPアドレスを使用するには、192.168.1.100を再起動してから、呼び出しボタンを15回押します。検出には、Axis IP Utility、ADM、または [www.2n.cz/products/2n-network-scanner](http://www.2n.cz/products/2n-network-scanner) で検出された2N® Helios IP network scannerを使用することができます。

2N SIP MicをAxis製品に接続する場合は、最新のファームウェアを使用して製品を更新する必要があります。  
2NのWebサイトからファームウェアをダウンロードすることができます。

## 2N SIP Mic

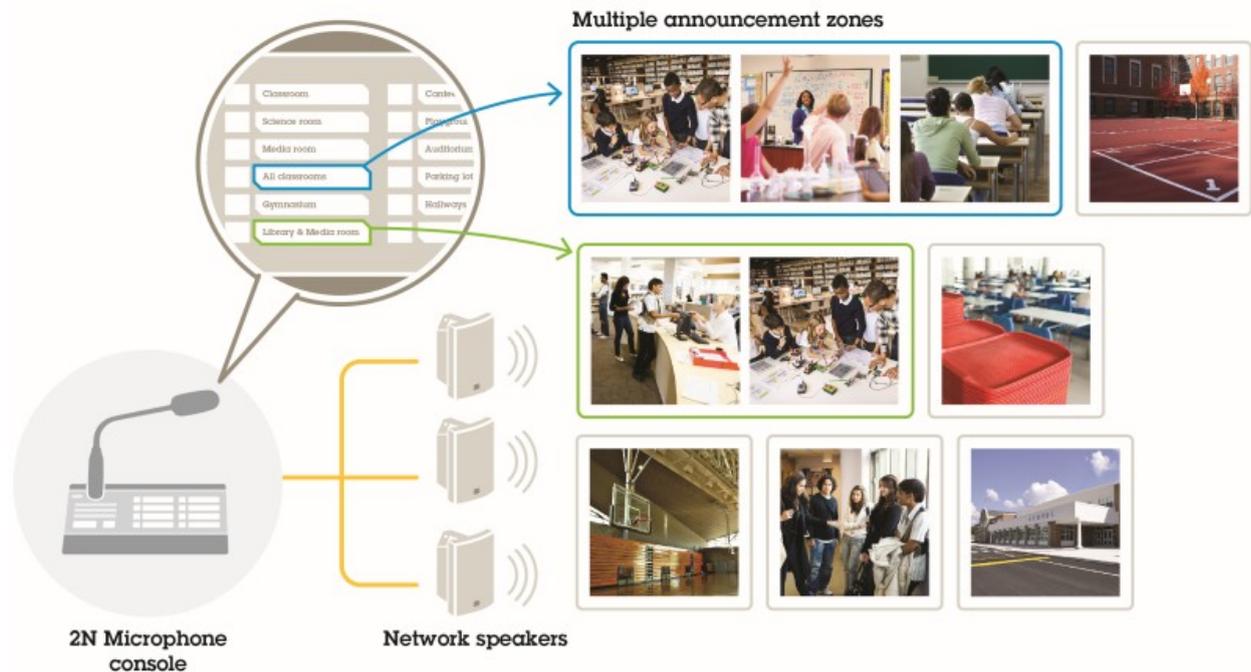
### 2N SIP Micから音声をトリガー

#### 2N SIP Micから音声をトリガー

#### transmit.cgiを使用してHTTPリクエストを送信する

2N SIP Micは、パスワード認証を使用するHTTPトリガーをサポートし、すべてのAxis製品に一般的なVAPIXコマンドを送信することができます。ただし、VAPIXコマンドを受け取ることはできません。

2N SIP MicとAxisネットワーク音声システムを組み合わせる場合、cgiを送信することによって、公開アナウンスのゾーンに対応できます。ゾーン/ボタンごとに、最大12個のIPアドレスを同時に割り当てることができます。ゾーンは、ネットワークを介して瞬時に変更、削除、または追加することができます。



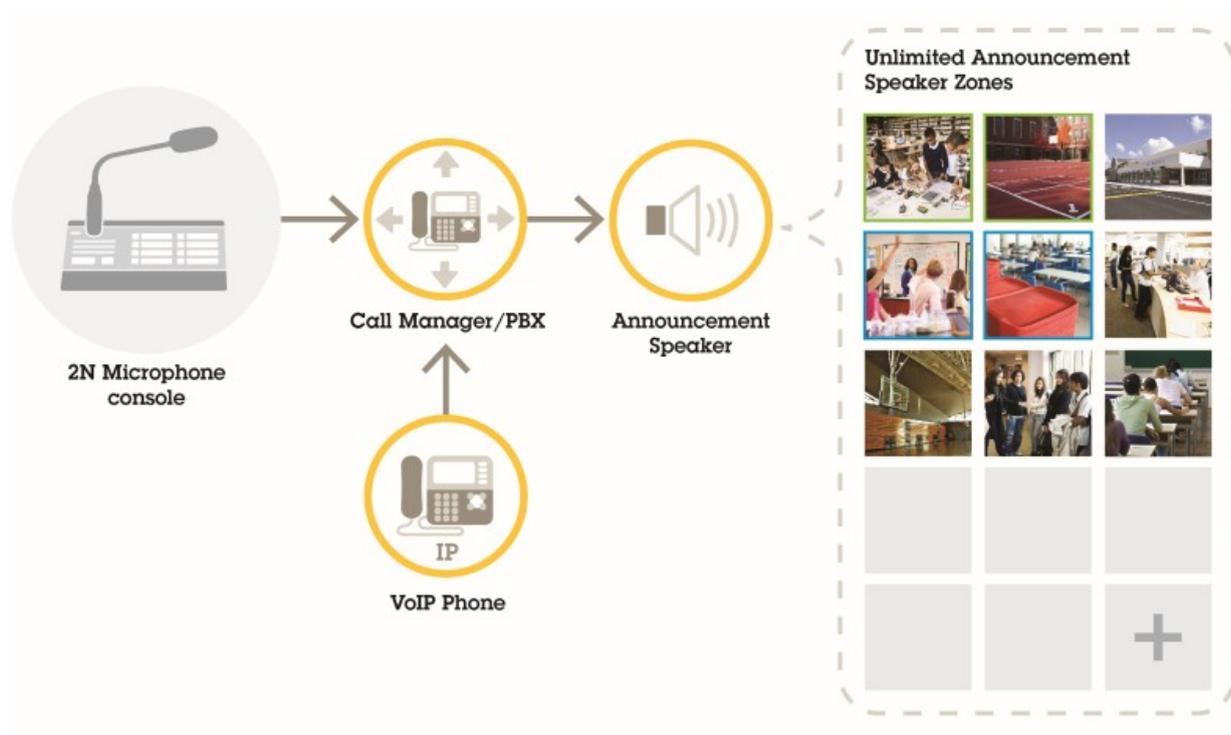
#### SIP呼び出しとDTMFトリガーを使用する

2N SIP MicはSIPとDTMF (デュアルトーンのマルチ周波数) 信号に対応しています。Sip呼び出しは、VoIP PBXを経由して、またはアドレス指定されたデバイスがSIPピアツーピア接続として同じネットワーク上にある場合に、2N SIP Micによって開始することができます。多くのスピーカーゾーンに対応するため、2N SIP Micのボタンが不足することがあります。その場合、ゾーンに対処するために、SIP PBXで定義されているページンググループを使用することができます。

## 2N SIP Mic

### 2N SIP Micから音声をトリガー

---



## 2N SIP Mic

### 推奨される使用事例

---

#### 推奨される使用事例

使用例A、B、およびCでは、音声は、transmit.cgiを使用するか、httpリクエストを送信することによってトリガーされます。使用例においてD、E、およびFでは、SIP呼び出しとDTMFを使用して音声トリガーされます。

#### A - 1つのスピーカーグループに対して公共のアナウンスを送信するには、transmit.cgiを使用します

この使用例の基本的なインストールには、2N SIP Micと、AXIS C3003-E、AXIS C1004-E、AXIS C2005、AXIS C8033などの製品で構成されるAxisネットワークスピーカーグループとの組み合わせが含まれる場合があります。

オペレーターは、このグループ全体に対して全般的なアナウンスを行うことができます。



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

[www.axis.com/products/online-manual/40282#t10146067\\_ja](http://www.axis.com/products/online-manual/40282#t10146067_ja)

1. VAPIXの宛先を使用してゾーンを設定します。
2. ゾーンを2N SIP Micボタンに割り当てます。

#### B - 複数のスピーカーグループへの公共アナウンス用のcgiを使用する

この使用例のインストールには、2N SIP Micと、C1004-E/AXIS C2005-E (バックグラウンドミュージック用) を含むaxisネットワークスピーカーグループとの組み合わせが含まれる場合があります。複数のAXIS C3003-E speakerから構成される他の2つのスピーカーグループは、駐車場とプレイグラウンドにインストールすることができます。

オペレーターは、一般的なアナウンスのために最初のスピーカーグループ (バックグラウンドミュージックの再生中) にアドレスを入力することができますが、その後、他のスピーカーグループも3つのゾーンすべてへの別の発表を行うことができます。



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

[www.axis.com/products/online-manual/40282#t10146066\\_ja](http://www.axis.com/products/online-manual/40282#t10146066_ja)

## 2N SIP Mic

### 推奨される使用事例

1. 複数のIPアドレスを同時にアドレス設定するには、複数のVAPIXの宛先を使用してゾーンを設定します。
2. ゾーンを2N SIP Micボタンに割り当てます。

### C-HTTPリクエストを使用して、グループのリーダースピーカーに保存された音声クリップをトリガーする

この使用例の基本的なインストールには、2N SIP Micと、AXIS C3003-E、AXIS C1004-E、AXIS C2005、AXIS C8033などの製品で構成されるAxisネットワークスピーカーグループとの組み合わせが含まれる場合があります。

オペレーターは、2N SIP Micのボタンを押すことにより、スピーカーに保存された音声クリップをトリガーします。クリップの例: [http://ip address of the speaker/axis-cgi/playclip.cgi?location=ding\\_dong.mp3&repeat=-1&volume=100](http://ip address of the speaker/axis-cgi/playclip.cgi?location=ding_dong.mp3&repeat=-1&volume=100)



1. スピーカーグループのリーダースピーカーに音声クリップを準備します。
2. スピーカーで音声クリップをトリガーするには、2N SIP Micボタンを設定します。

#### 注意

スピーカーリンクの最初にユーザー名とパスワードを追加する必要があります。 <http://root:pass@>

### D-1つのスピーカーへのパブリックアナウンスにSIPを使用

この使用例の基本的なインストールには、2N SIP Micと、AXIS C3003-E、AXIS C1004-E、AXIS C2005、AXIS C8033などの製品で構成されるAxisネットワークスピーカーグループとの組み合わせが含まれる場合があります。

オペレーターは、2N sip Micからピアツーピア呼び出しを開始することにより、Axis SIP対応デバイス (この例では、AXIS C1004-E) に対応し、一般的なアナウンスを行うことができます。



## 2N SIP Mic

### 推奨される使用事例

1. SIP呼び出しを受けられるように、スピーカーのSIPを有効にします。
2. 2N SIP Micのピアツーピア呼び出し用の適切なVoIP設定を設定して有効にします。
3. ピアツーピア呼び出しを開始するように2N SIP Micを設定します。

#### 注意

SIP送信先アドレスは、有効なSIP URLである必要があります。その前に、@とネットワークIPアドレス@の前にホスト部分が含まれています。この例では、ホスト部分は0から9までの任意のものを使用できます。

4. ゾーンを2N SIP Micボタンに割り当てます。

設定したボタンを押すと、2N SIP Micが定義されたSIP送信先(スピーカー)へのピアツーピアSIP呼び出しを開始します。

### E - SIPを使用してスピーカーグループへのパブリックアナウンス

この使用例の基本的なインストールには、2N SIP Micと、AXIS C3003-E、AXIS C1004-E、AXIS C2005、AXIS C8033などの製品で構成されるAxisネットワークスピーカーグループとの組み合わせが含まれる場合があります。

オペレーターは、2N SIP MicからSIPコールを開始することにより、一般的な発表のためにスピーカーグループ全体に対応します。

1. SIP呼び出しを受けられるように、リーダースピーカーのSIPを有効にします。
2. 適切なVoIP設定を設定して有効にします。2N SIP MicをVoIP PBXに登録することができます。

#### 注意

設定を開始する前に、で設定を確認するために必要な情報とリソースがあることを確認してください。デバイスプロビジョニングフォームを使用して、構成パラメーターを収集できます。AxisではPBX設定はサポートしていませんが、必要に応じて一部の設定例を利用することができます。

#### デバイスプロビジョニングフォーム

ブランド/タイプのSIPレジストラー/PBX	
SIPユーザーID	
SIP認証ユーザー	
SIPパスワード	
SIPポート番号 (5060でない場合)	
SIP登録アドレス (FQDN)	
SIPプロキシサーバーアドレス (FQDN)	
UDPまたはTCP経由のSIP	
DTMF RFC2833	
DTMF SIP情報	
PBXで使用可能なビデオH.264サポート	
十分なPBXライセンスを使用可能	
サポートされている音声コーデック	
RTPポート範囲	

## 2N SIP Mic

### 推奨される使用事例

デバイスプロビジョニングフォーム (続く)

SIPサービスプロバイダーカスタマーサポートの連絡先の詳細	
PBXをサポートするための連絡先の詳細	

3. PBX経由でゾーンへのVoIP呼び出しを開始するように、2N SIP Micを設定します。
4. 設定済みのゾーンを2N SIP Micマイクロフォンボタンに割り当てます。  
ボタンを押すと、2N SIP Micが宛先番号 (ゾーン/リーダースピーカー) への呼び出しを開始します。

### F - スピーカーグループへのパブリックアナウンスにDTMFを使用

この使用例の基本的なインストールには、2N SIP Micと、AXIS C3003-E、AXIS C1004-E、AXIS C2005、AXIS C8033などの製品で構成されるAxisネットワークスピーカーグループとの組み合わせが含まれる場合があります。

オペレーターは、DTMFトーンでトリガーされた録画済みメッセージを再生するためのスピーカーグループに対応しています。



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

[www.axis.com/products/online-manual/40282#t10146062\\_ja](http://www.axis.com/products/online-manual/40282#t10146062_ja)

1. 2N SIP MicでDTMFを有効にします。
2. 2N SIP Micボタンを設定して、DTMFを送信します。
3. DTMFトーンを受信するようにリーダースピーカーを設定します。
4. **[Play audio clip (音声クリップの再生)]** をトリガーするには、スピーカーを設定します。DTMFトーンを受信したときに、音声クリップを再生します。

